

## 電動昇降フルリクライニングキャリー FC-320

### 取扱説明書 保証書付き

このたびは、ハビナス「電動昇降フルリクライニングキャリー FC-320」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

ご使用いただく前に、この説明書をよくお読みいただき、内容をよく理解された上で正しくお使いいただきますようお願いいたします。

なお、取扱説明書は、必ず大切に保管してください。



### 目次

1. はじめてご使用になる前に	2	11. お手入れの方法	19
2. おもな機能と特長	2	12. シートの装着方法	20
3. 各部位の名称	3	13. 保管方法	21
4. 安全にお使いいただくために	4	14. オプション品について	21
5. 組み立て方法	9	15. 仕様	22
6. バッテリーの充電方法	10	16. アフターサービスについて	22
7. 電動昇降機能のご使用方法	11	17. 製品の保証について	23
8. 各部機能のご使用方法	12	18. トラブルシューティング	23
9. ご使用前の点検	17	保証書	24
10. ご使用前点検項目	18		

# 1. はじめてご使用になる前に

本製品のバッテリーは、ご使用しなくても自己放電により少しずつ容量が低下します。ご使用前に必ず充電していただきますようお願いいたします。  
なお、充電方法については、本書10ページ「バッテリーの充電方法」を参照してください。

# 2. おもな機能と特長

居住性と介助性を重視したフルリクライニング型車いすです。

## ◎電動昇降機能

- ①高さ調節は手元スイッチで簡単に操作できます。
- ②昇降ストロークは、ベッドなどの移乗先の高さや介助者の身長を考慮し、前座高535～750mmまでの高さ調節を可能にしました。
- ③任意の高さを登録しておくこと、ボタン1つで高さを合わせられるメモリ機能を搭載しています。

## ◎横付け機能

- ①横付けペダルを踏み込むことで横付け車輪が後車輪を持ち上げ、ベッドなどに簡単にぴったりと横付けすることができます。狭い場所での方向転換にも便利です。
- ②やさしさプレートを使用して横付け車輪を格納することで、横付け機能をやさしく解除することができます。

## ◎リクライニング性

- ①5分割シートによりご使用者にやさしいリクライニング姿勢を保持できます。
- ②膝上げ機能により、リクライニング時の前ズレがなく、座位を保持できます。
- ③独自のリクライニング機構により、背中へのズレがなく、腹部の圧迫が軽減されます。
- ④シートは、フルフラットまでリクライニングできます。
- ⑤フットサポートは、ワンタッチでフラットにすることができます。

## ◎居住性

- ①ホールド感が高く、クッション性の良いシートをスプリングで支えることで優れた居住性をご提供いたします。
- ②頭部バックサポートは、無段階に角度調節が可能です。

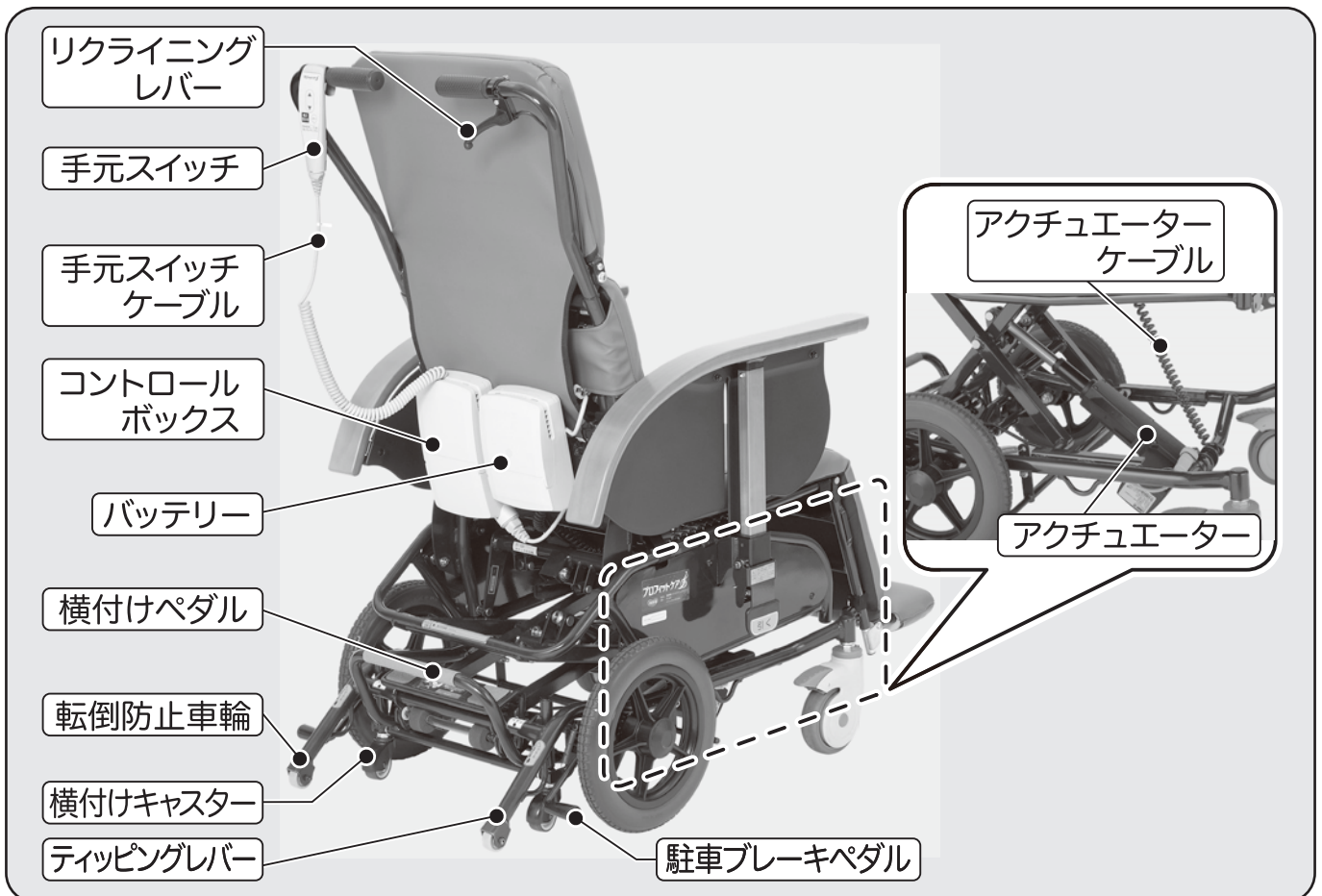
## ◎安全性

- ①手挟み防止と身体のサポート性に優れたサイドガード付きです。
- ②駐車ブレーキペダルは、バックサポートをリクライニングさせた状態でも操作がしやすい、ペダル構造です。
- ③前輪キャスターはストッパー付きで、移乗時の横揺れなどを軽減します。
- ③横付け機能を解除しても自動的に駐車ブレーキが掛かるため、ブレーキの掛け忘れを防ぐことができます。

## ◎機能

- ①レッグサポートは、バックサポートの傾きに連動して動作します。また単独操作も可能です。

### 3. 各部位の名称



## 4. 安全にお使いいただくために

ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、ご使用者および他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を危害や損害の大きさと危険の程度によって「警告」「注意」「禁止」「指示」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、ご使用前によくお読みになり、必ず守ってください。

### 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が予想される内容を示しています。

### 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。物的損害とは、家屋・家財およびペットに関わる拡大損害を意味します。

### 禁止

製品使用上、禁止とする行為を示します。

### 指示

製品使用上、必ず行っていただきたい行為を示します。

## 操作・走行上について

### 警告

- 昇降やリクライニング操作をするときは、ご使用者の転落、転倒、昇降部への手足の挟み込み、物の挟み込みに注意してください。挟まれてケガをする恐れがあります。
- フットサポートおよびレッグサポートの上には、絶対に乗らないでください。また、座面以外に腰掛けないでください。バランスをくずし転倒する恐れがあります。
- ご使用者が認知症の方の場合は、部品などを飲み込むことが考えられますので十分ご注意ください。

### 禁止

- 本製品の上で立ち上がったり、製品を踏み台代わりにご使用になることは絶対にお止めください。
- 本製品の上で、心臓マッサージなどの耐荷重を超える負荷のかかる行為はしないでください。
- 本製品に、他社の製品やオプション部品を組み合わせ使用しないでください。
- 本製品は一人用に設計されています。二人以上で使用しないでください。  
最大荷重（積載物を含む）は100kgです。
- 勝手に改造・分解しないでください。特に車いすの下部にある黒いシリンダーは高圧ガスが封入されていますので、大変危険です。
- 車いすを火気に近づけないでください。ヤケド・火災・故障の原因になります。
- 浴室など水がかかる場所や、湿度の高い場所では使用しないでください。  
雨にさらされる屋外での使用も避けてください。また、水洗いはしないでください。  
故障、誤動作、火災、錆の原因になります。

### 指示

- 本製品の取扱いは、介助者が必ず行ってください。
- ご使用中に、異常を感じたらすぐにご使用を中止してください。
- 無垢材の床に本製品を保管するときは、マットなどを敷いてキャスターが床に直接触れないようにしてください。床の材質によっては、数時間同じ場所に置くと、キャスターが床にシミを付ける恐れがあります。
- 水分や異物が入り込んだら、ご使用を中止し販売店へご連絡ください。



## 移動について

### ⚠ 警告

- 移動する時は、急な方向転換などはしないでください。
- 移動する時は、ご使用者の手や足が座面からはみ出さないようにしてください。周囲の壁や器具にぶつかりケガをする恐れがあります。
- 移動する時は、床面の溝などに前輪キャスターが脱輪しないようにしてください。
- スピードを出さないでください。スピードが出ている時の急カーブ・急ブレーキは、転倒し大変危険です。
- 急な下り坂で介助する時は、後ろ向きにゆっくり降りてください。

### ⊘ 禁止

- アームサポートを移動の押し手として使用しないでください。故障の原因になります。

### ⚠ 指示

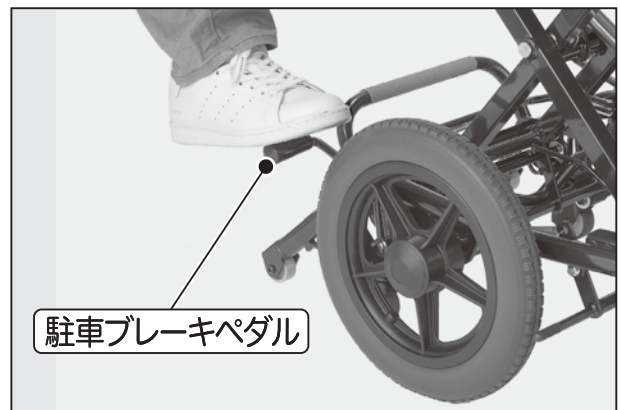
- 移動時には出来るだけ座面の高さを低く調節してください。重心が低くなり、安定して走行することができます。

## 停止時について

### ⚠ 警告

- 停止時は、必ず駐車ブレーキを掛けてください。  
駐車ブレーキを掛け忘れると、本体が動きだし、衝突や使用者の転倒事故につながる恐れがあります。
- 駐車ブレーキの操作は、駐車ブレーキペダルが止まる位置まで確実に行ってください。
- 駐車ブレーキをかける場合は、床面の平らな場所をお選びください。

駐車ブレーキペダルを踏むと駐車ブレーキが掛かり、上へ戻すと解除されます。



## 移乗について

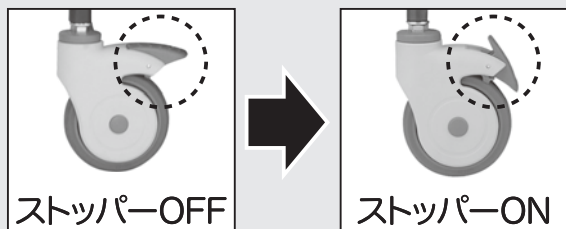
### ⚠ 警告

- フラット状態で足側または頭側から移乗しないでください。本体の転倒やケガにつながる恐れがあります。
- 座面が高いままで飛び降りるような乗り降りはしないでください。ケガにつながる恐れがあります。

### ⚠ 指示

- 移乗する時は、駐車ブレーキと前輪キャストのストッパーを掛けて下さい。
- 移乗する時以外は、必ずアームサポートをロックされる状態まで上げて使用してください。

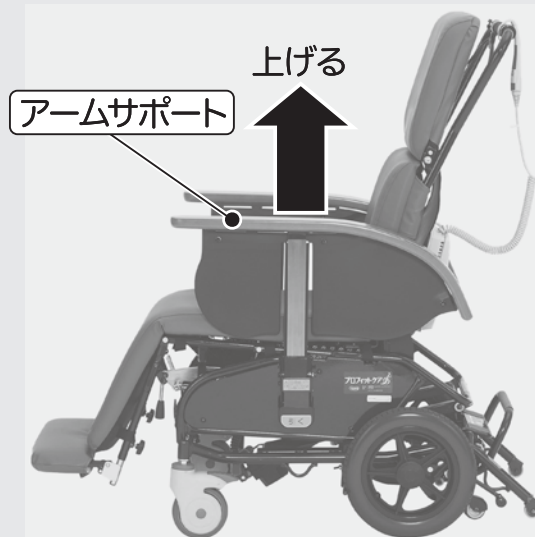
ストッパーを踏み込むことでON/OFFできます。



※横付け機能を使っている場合はブレーキがかかりませんので、横付け機能を解除してください。

- 移乗する時は、アームサポートに無理な体重や荷重がかからないように、アームサポートを下げてください。

アームサポートがロックされるまで引き上げます。



## リクライニングについて

### ⚠ 警告

- 手や腕がアームサポートより外に出たままでリクライニングまたは、起こす操作をしないでください。バックサポートフレーム、アームサポートなどにご使用者の手や腕を引っ掛けたり、挟むなどしてケガをする恐れがあります。
- リクライニングした状態で、バックサポート上に乗り込まないでください。車いすが転倒、または、転倒防止車輪が破損する恐れがあります。

### ⚠ 指示

- リクライニングする際は、必ず駐車ブレーキをかけ、ご使用者へリクライニングすることを声掛けしてから操作してください。

## 段差乗り越えについて

### ⚠ 警告

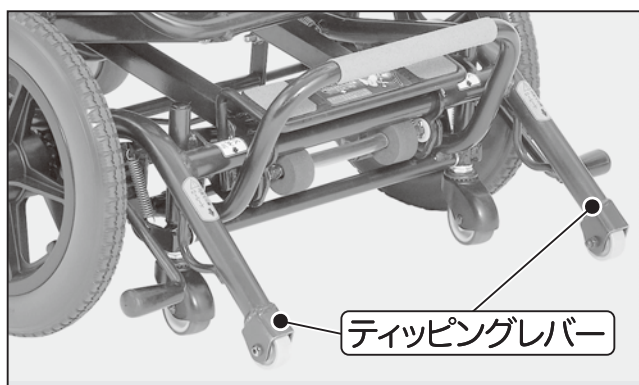
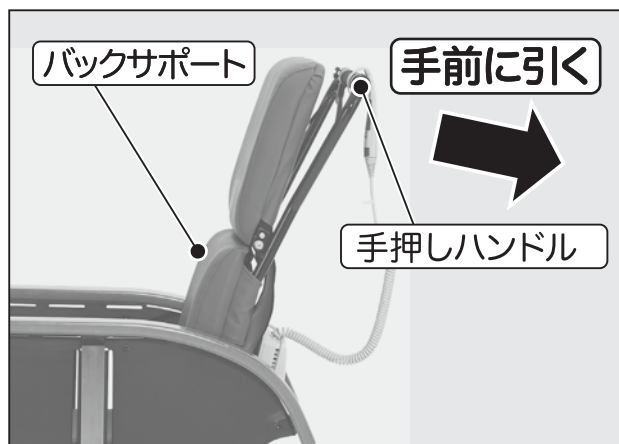
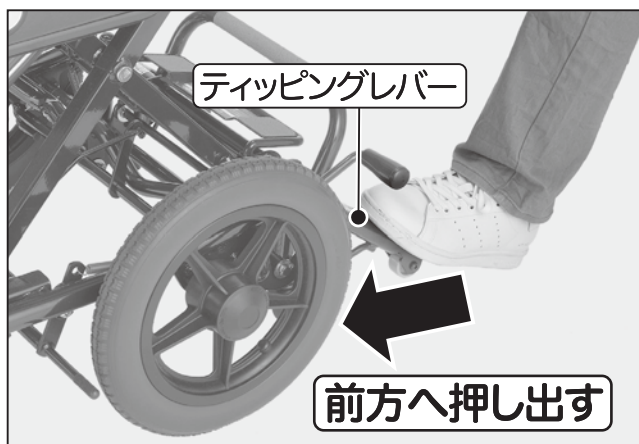
- 移動する時に、段差を乗り越える場合は、ゆっくりと静かに行ってください。

### ⊘ 禁止

- 無理な力による段差乗り越えはフレームの変形・破損につながりますのでおやめください。
- 座面を高くした状態でティッピングはしないでください。

### ⚠ 指示

- 段差を乗り越える時は、必ずバックサポートを起こしてください。
- ティッピングを行う時は、横付け機能を解除してください。



足元のティッピングレバーに足を当てて、前方に押し出しながら、手押しハンドルを手前に引くようにして、前輪キャスターを上へ上げてください。

## 電装品について

### ⚠ 警告

- ご使用中や充電中に異臭、異音を感じたら直ちにご使用を中止し、ご購入先またはピジョンタヒラ（株）までご連絡ください。発火、爆発、人体に危害を与える原因になります。
- 電源コードの抜き差しは、必ずプラグを持って行ってください。また、ぬれた手では行わないでください。故障、感電する恐れがあります。

### ⚠ 注意

- 本体に内蔵されているバッテリーは消耗品です。充電後の昇降できる回数が新品時の半分程度に低下したら交換時期です。ご使用を中止し、お買い上げの販売店またはピジョンタヒラ（株）までお問い合わせください。
- 本製品を移動させる際は、必ず電源プラグを抜いてください。電源コード周辺に無理な負荷がかかり、電気システムの故障・劣化の原因となります。
- 本製品ご使用後は、毎回充電してください。バッテリー残量が少ない状態で放置すると、バッテリーの寿命が短くなります。
- 2分以上連続して昇降操作しないでください。電装品が故障する恐れがあります。万が一、2分以上連続して昇降操作した場合は、18分以上休止してください。

### ⊘ 禁止

- コントロールボックスには、他の機器やACコードなどを接続しないでください。故障、火災、事故の原因になります。
- ボタンやスイッチを必要以上に操作しないでください。電気システムの故障、劣化、誤操作による事故の原因になります。
- 手元スイッチのケーブルは、無理な折り曲げや引っ張り、挟み込みなどがないようにしてください。また手元スイッチは、落としたりぶついたりなど乱暴に扱わないでください。故障、誤動作の原因になります。
- 電源は家庭用100V専用です。他の電源には絶対に接続しないでください。故障、火災、事故の原因になります。
- 周辺温度5～40℃の範囲でご使用ください。特に高温の場所でのご使用や充電、保管はしないでください。
- 各ケーブルにひび割れ、キズがないか確認してください。ひび割れやキズなどがある場合は使用を中止してください。感電、発火、誤動作の原因になります。
- 高熱を発するものの近くには置かないでください。異常加熱による故障、火傷、火災の原因になります。
- たこ足配線は絶対に行わないでください。

#### ●ケーブルの伸ばし方



### ⚠ 指示

- はじめてご使用する場合は充電してください。
- 長期間ご使用しない場合でも、半年以内には必ず充電をしてください。残量が少ない状態が続くと、バッテリーが劣化する恐れがあります。
- ご使用しないときはアクチュエーターの保護ため、座面の高さを最低位にしてください。



# 5. 組み立て方法

## (1) 開梱

①本体 (1台) ②取扱説明書1冊 (保証書付) ③バックサポート固定用ノブボルト (2本) が入っていることを確認してください。

### ①製品本体



### ②取扱説明書



### ③バックサポート固定用ノブボルト

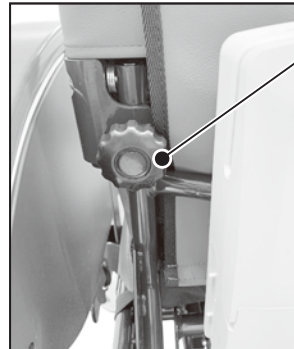


## (2) 組み立て方法

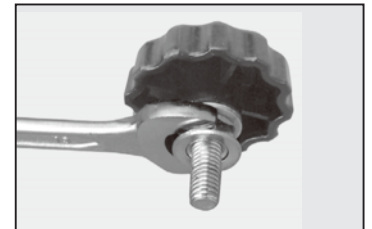
### バックサポートの起こし方、たたみ方

#### ①バックサポートを起こす

バックサポートを最後まで起こし、付属のバックサポート固定用ノブボルト (2本) にて左右のフレームを確実に固定します。ワイヤーやシートなどを挟み込まないように注意してください。



バックサポート固定用ノブボルト



ノブボルトは手で確実に最後まで締め込んでください。

なお、さらに強く固定したい場合には上図に示すように、手で締め付けた後、スパナ (13サイズ、工具は付属していません) などの工具にて締め付けることもできます。

#### ②バックサポートをたたむ

バックサポート固定用ノブボルト (2本) を外し、バックサポートを前方にたたみます。外したノブボルト (2本) は、なくさないように保管してください。



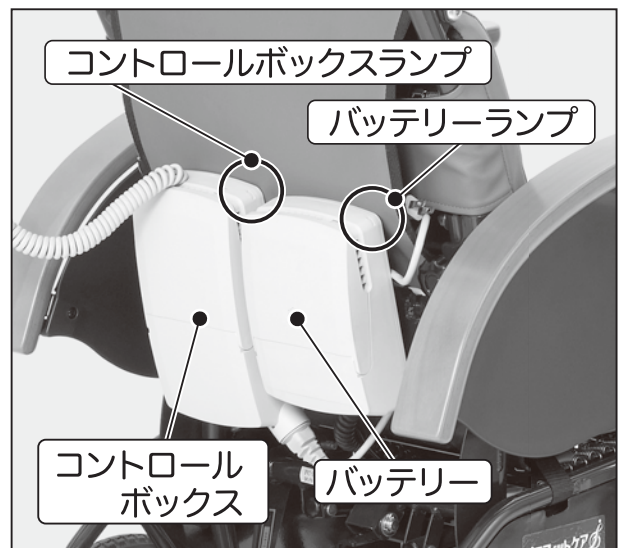
## 6. バッテリーの充電方法

- 本製品は内蔵のDC24Vバッテリー、またはコンセントに接続してAC100V電源で使用できます。
- バッテリー残量がなくても、電源プラグをコンセントに接続すればすぐに使用可能です。また充電中にも操作可能です。
- 電源コードを取り出して、電源プラグをコンセントに接続すると充電が開始されます。
- 充電状況はバッテリーのランプで確認してください。充電が始まると、バッテリーのランプ（オレンジ）が点灯します。バッテリーのランプが消灯したら、充電完了です。
- 移動させるときは必ず電源プラグをコンセントから抜き、束ねて付属のバンドでとめてからバックサポート背面に収納してください。

### ⚠ 注意

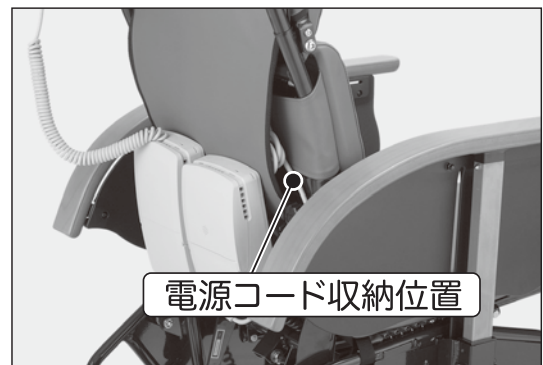
- 手元スイッチのボタンを押している時に「ピー」とブザーが鳴る場合はバッテリー残量が低下しています。速やかに充電をしてください。
- ※この時、押している間ブザーが鳴り続け、ボタンをはなすと止まります。
- 充電エラー時はバッテリーランプ（オレンジ色）が点滅します。この場合、バッテリーの劣化や故障等により正常に充電できていないことが考えられますので、ご使用中を中止し、お買い上げの販売店または、ピジョンタヒラ（株）までご連絡ください。

ランプ色	コントロールボックス	バッテリー
充電中	グリーン	オレンジ
充電完了時		消灯
充電エラー時		オレンジ点滅
手元スイッチボタン操作 (コンセント接続時)	オレンジ	オレンジ
手元スイッチボタン操作 (コンセント未接続時)		消灯



### ⚠ 注意

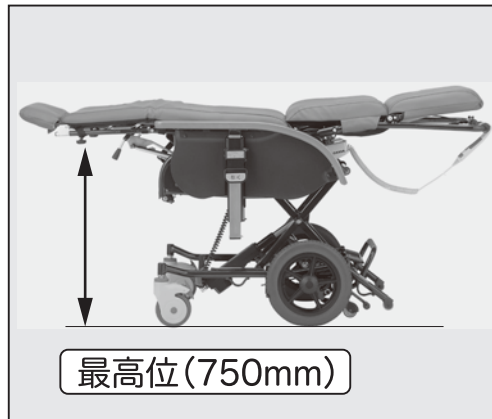
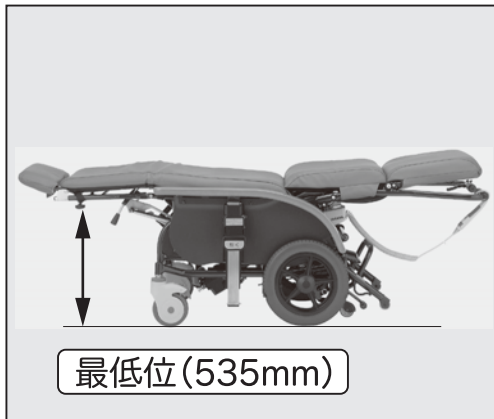
- 充電後は必ず電源コードを所定の位置に収納してください。



## 7. 電動昇降機能のご使用方法

### ① 上下昇降方法

- 座面の高さは、移乗がしやすい高さに調節できます。
- 手元スイッチのボタンを押すと座面が昇降します。ボタンを押している間だけ作動します。



手元スイッチ

### ② 高さメモリ機能の使用方法

- メモリ機能を使うことで指定位置まで自動昇降することができます。



**警告**

- 手元スイッチはご使用者に操作させないでください。
- 座面を昇降するときは、ご使用者の転倒、転落、手足(身体)の挟み込み、物の挟み込みに十分注意してください。下降ボタンを押しても座面が下がらない時は、何かが挟まっている可能性があります。
- 万が一、何かを挟み込んだ場合は、一旦座面を上昇させてから取り除くようにしてください。急に取り除くと座面が急激に落下する恐れがあり危険です。

## 8. 各部機能のご使用方法

### ① 駐車ブレーキの掛け方、解除の方法

- 駐車ブレーキペダルを踏むと駐車ブレーキが掛かり、上へもどすと解除されます。



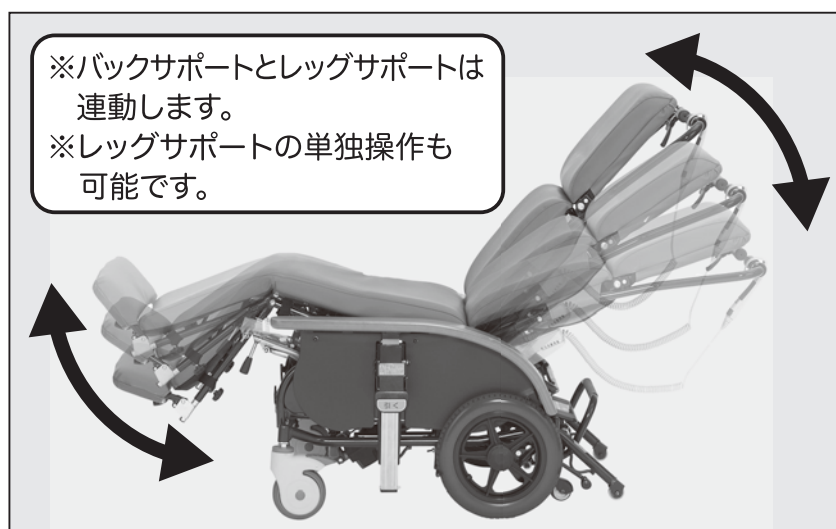
駐車ブレーキの操作は、駐車ブレーキペダルが止まる位置まで確実に行ってください。

※ 駐車ブレーキを掛けた状態では、それ以上ペダルを踏み込まないでください。

### ② バックサポート角度の調節方法

リクライニングレバーをにぎるとバックサポートの固定が解除され、任意の角度に調節できます。

リクライニングレバーをはなすとバックサポートが固定されます。



### ⚠ 注意

- リクライニングの操作中は、ご使用者から目を離さないでください。
- リクライニングの操作は、必ず駐車ブレーキを掛けてから行ってください。
- リクライニングの操作を行う時は、ご使用者の手や腕がアームサポートより外に出ていないことを確認してから操作してください。
- サイドガードと車いすの間に手や指が挟まっていないことを十分確認してから操作してください。



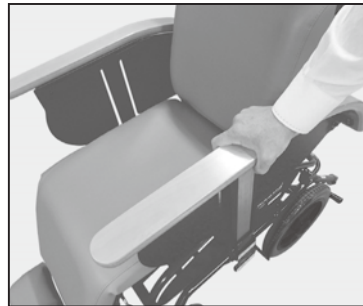
### ③ 頭部バックサポート角度の調節方法

バックサポートは、無段階に角度調節ができます。(0~15度)  
 頭部バックサポートを押すまたは引くと角度が変わります。



### ④ アームサポートの上下操作方法

#### ● 上げるとき

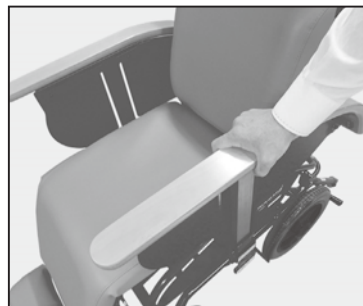
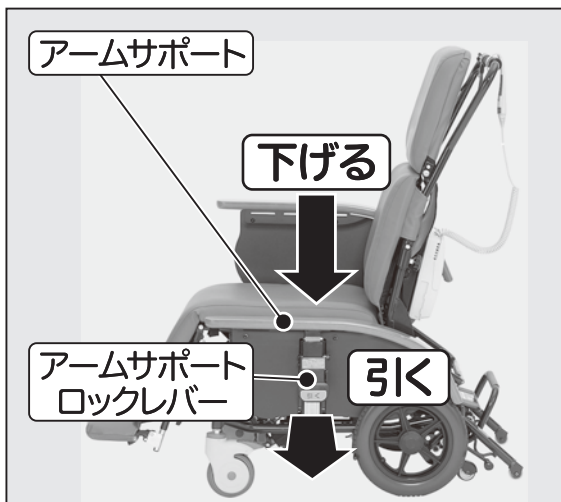


1) アームサポート中央付近を手で持ってください。

2) アームサポートがロックされるまでゆっくりと上げてください。

3) ロックされたことを確認してください。

#### ● 下げるとき



1) アームサポート中央付近を手で持ってください。



2) アームサポートロックレバーを手前へ引き、アームサポートをゆっくりと下げてください。

#### ⚠ 禁止

- アームサポートに無理な体重や荷重をかけないでください。
- フレームが破損・変形したり、アームサポートの上下操作が固くなる恐れがあります。

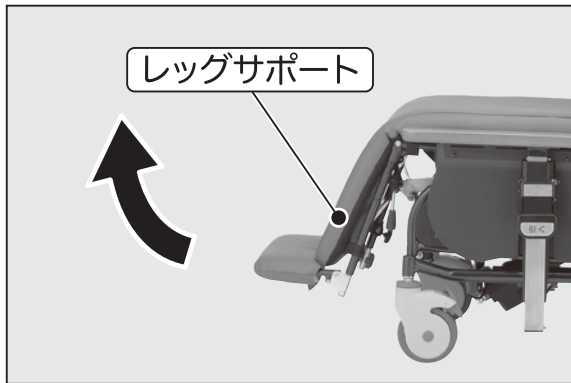
#### ⚠ 注意

- アームサポートを上げた際は、確実にロックされたことを必ず確認してください。
- アームサポートの上下操作は、ご使用者の手や腕がアームサポートより外に出ていないことを確認してから操作してください。また、介助者は指を挟まれないよう十分に注意し、ゆっくりと操作してください。
- サイドガードと車いすの間に手や指が挟まっていないことを十分確認してから操作してください。

### ⑤レッグサポートの角度調節の方法

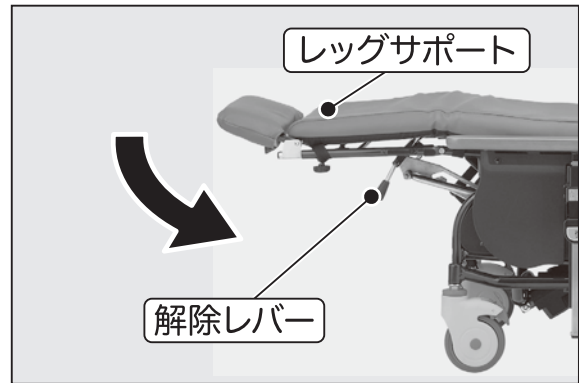
レッグサポートは、バックサポートと連動して動きますが、手動で3段階の調節ができます。

#### ●上げるとき



レッグサポートを手で持ち上げてください。  
3段階の調節が可能です。

#### ●下げるとき



レッグサポートを持ち、解除レバーをにぎりながらレッグサポートを下げてください。



**警告**

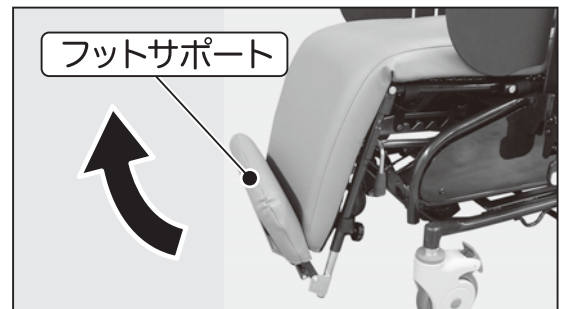
レッグサポートに乗る等して体重をかけないでください。バランスをくずし転倒する恐れがあります。またフレームが破損する恐れがあります。

### ⑥フットサポートの取り扱い方法

#### 1) フットサポートを折りたたむ。

介助のさまたげになる時は、上方向にはね上げてください。

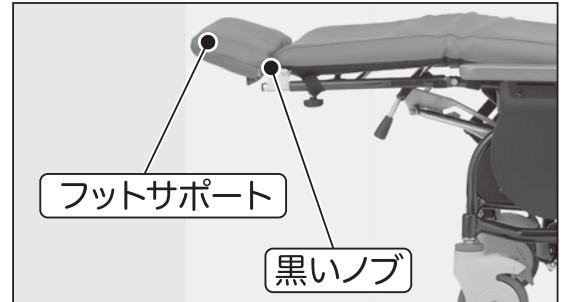
**フットサポートは手動で簡単には  
ね上げられます。**



#### 2) フットサポートを水平にする。

リクライニングした時に足を延ばせます。

**フットサポートの内側の黒いノブ  
を引き、フットサポートを倒します。**



元の位置にもどすと自動的にロックされます。



**警告**

フットサポートの上に乗る等して体重をかけないでください。バランスをくずし転倒する恐れがあります。またフレームが破損する恐れがあります。

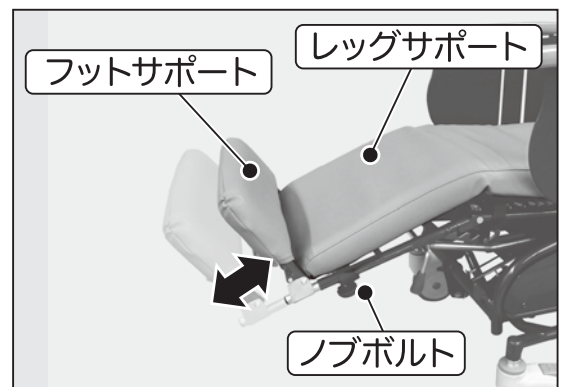
### ⑦フットサポートの高さ調節の方法

レッグサポートの裏側にあるノブボルト2本（左右）を緩め、フットサポートを上下させて使用者の足の位置に合わせます。調節後、フットサポートが動かないように2本のノブボルトを確実に締め付けます。



**注意**

フットサポートは地面より5センチ以下の高さにしないでください。走行中に段差に接触し、転倒する恐れがあります。



## ⑧横付け機能のご使用方法

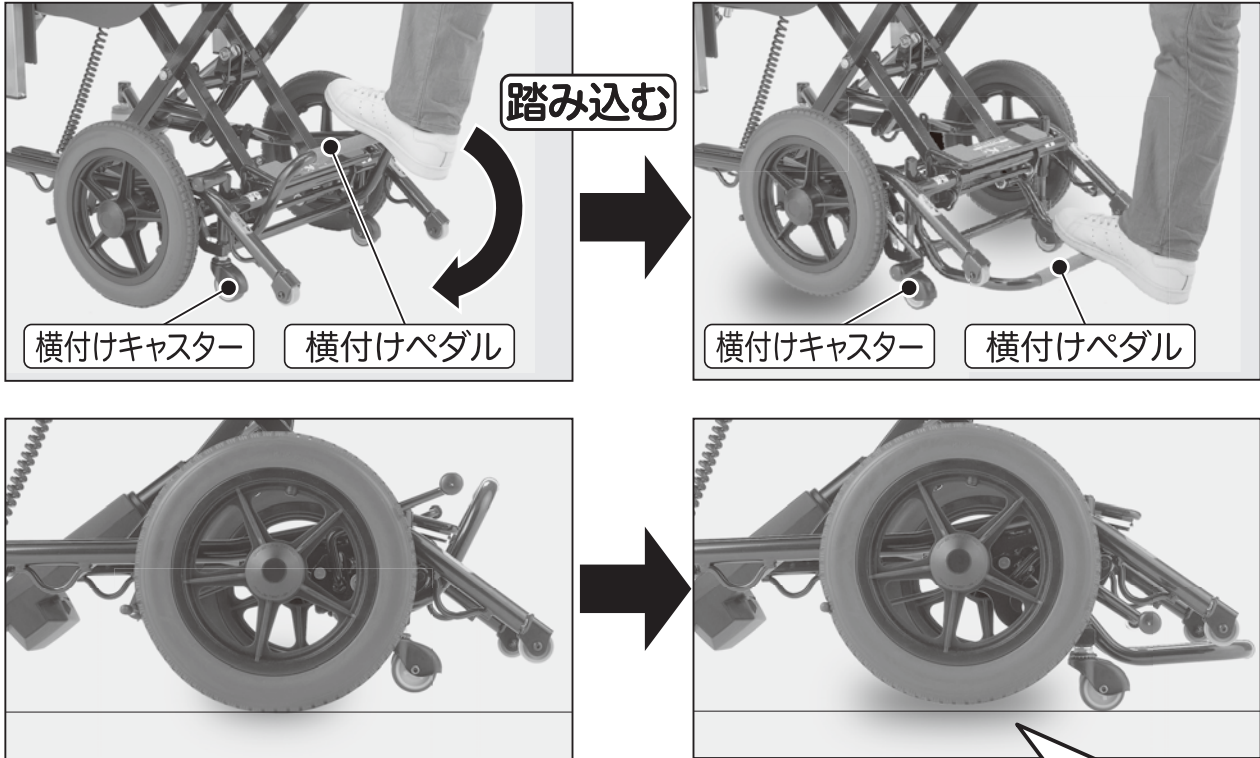
横付け機能は、ベッドなどに簡単にぴったりと車いす本体を横付けできる機能です。狭い場所での方向転換にも便利です。

次の手順に従って操作してください。

### 1) 横付けペダルを最後までしっかり踏み込む。

横付けペダルを踏み込むと、横付けキャストが床に接地し後車輪を浮かせます。

※横付けキャストが床に接地した状態では、それ以上ペダルを踏み込まないでください。

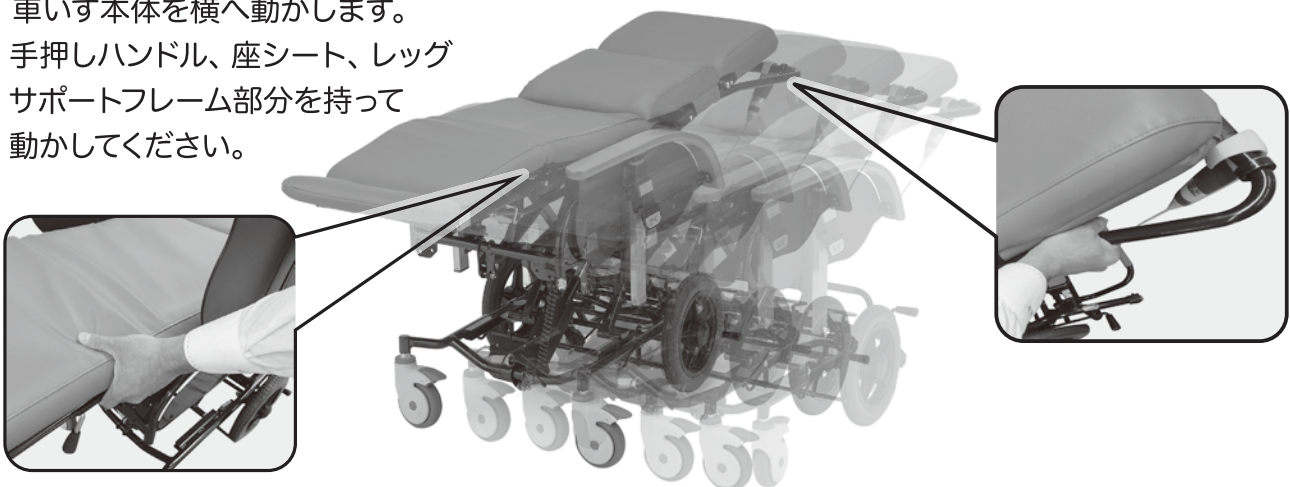


※横付けペダルを踏み込み、横付けキャストを出した時点で自動的に後車輪の駐車ブレーキが掛かります。(ブレーキ掛け忘れ防止機能)

横付けキャストが地面に接地し、後車輪が浮いている状態

### 2) 車いす本体を横へ動かします。

手押しハンドル、座シート、レッグサポートフレーム部分を持って動かしてください。

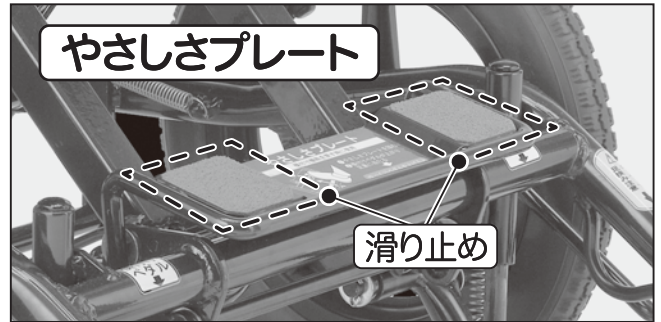


横付け機能を使った状態で移動する時は、アームサポートを持たないでください。アームサポートに無理な荷重がかかるとフレームが破損・変形したり、アームサポートの上下操作が固くなる恐れがあります。



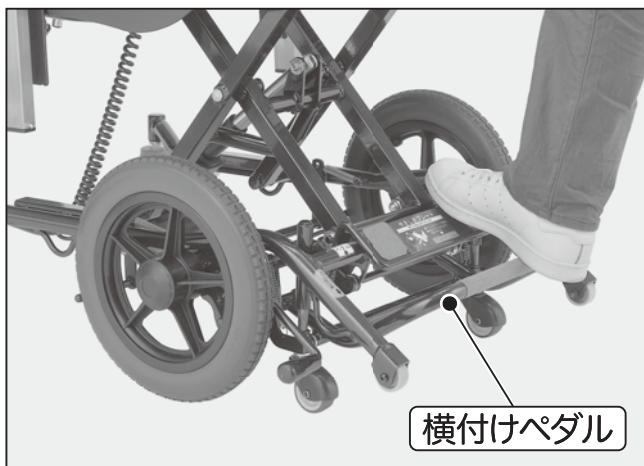
## ⑨横付け機能の解除方法

1) やさしさプレートにつま先をかけ、手前側に引き下げる。



※やすしさプレートは両端の滑り止めがある部分を踏んで操作してください。

2) 横付けペダルが足裏に当たったことを確認し、静かに引き上げると後車輪が床へ接地する。

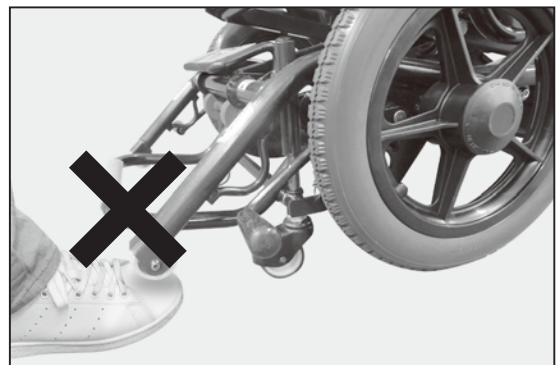


※この時点で駐車ブレーキは自動的に掛かっています。

移乗する時は必ず、駐車ブレーキと前輪キャスターのストッパーを掛けてください。

### ⚠ 注意

- 横付け機能は、横付けペダルを直接はね上げても解除可能ですが、本体への衝撃が加わりますのでご注意ください。
- 横付け機能を解除する際に、後車輪や転倒防止車輪で足を挟まないように注意してください。
- ベッド等への移乗を行うときには、前輪キャスターのストッパーを掛けてください。
- 横付け機能は、平坦で溝や段差のない所での短距離移動のみに使用してください。(例 居室内でのベッド横付け時)
- 安定して使用するために座面の高さは必要以上に高くしないでください。





## 9. ご使用前の点検

ご使用前に以下の点検を必ず行ってください。

点検を行い作動不良や今までと違う異音やガタツキがあった場合は、絶対にご使用せず、お買い上げの販売店または、ピジョンタヒラ（株）までお問い合わせください。

### ①ブレーキの作動確認

ブレーキペダルを操作し、駐車ブレーキが掛かることを確認してください。

### ②バックサポートが固定されていることの確認

- 1) バックサポート固定用ノブボルトでバックサポートが固定されていることを確認してください。
- 2) リクライニングレバーをにぎり、はなした時にバックサポートが固定されていることを確認してください。

### ③可動部分の確認

前輪キャスター、後車輪、ブレーキ、本体フレームなどのガタつき、ねじの緩みがないことを確認してください。ねじが緩んでいると、ねじが脱落し、事故につながる恐れがあります。

### ④消耗品・交換部品の確認

それぞれの部品が交換時期になった時は、早めに交換してください。

新しい部品に交換する際は、お買い上げの販売店または、ピジョンタヒラ（株）までお問い合わせください。

## 消耗品・交換部品

部 品 名	交 換 時 期
後 車 輪	ガタツキが大きくなったとき。タイヤ表面にひびや劣化が現れたとき。
前 輪 キャ ス タ ー	
横 付 け キャ ス タ ー	
転 倒 防 止 車 輪	
シ ー ト	ほつれ、切れ目が発生したとき。ひどく汚れたとき。中材が劣化したとき。
リクライニングケーブル	インナーがのびてしまったとき。アウターの破損がひどいとき。
バ ッ テ リ ー	充電後の使える回数が新品時の半分程度に低下したとき。



**注意**

交換時期を過ぎてのご使用は、転落、転倒、衝突などの事故につながる恐れがあります。

## 10. ご使用前点検項目

### ご使用前点検項目

手元スイッチケーブル、アクチュエーターケーブルに劣化によるひび割れ、キズはありませんか。

(ひび割れ、キズがあるとき⇒NO)

操作中、気になるがたつきはありませんか。 (あるとき⇒NO)

操作中、気になる音はしませんか。 (音がするとき⇒NO)

消耗品は大丈夫ですか。  
(本書17ページ参照)  
(交換時期になっているとき⇒NO)

充電時、バッテリーランプ(オレンジ色)が点滅していませんか。  
(点滅しているとき⇒NO)

昇降時に「ピー」とブザー音は鳴っていませんか。  
(「ピー」とブザー音が鳴っているとき⇒NO)

### 対処方法

ご使用を中止し、  
お買い上げの販売店または、  
ピジョンタヒラ(株)まで  
ご連絡ください。

充電してからご使用ください。

NO

NO

# 11. お手入れの方法

## 本体フレーム・アームサポート・樹脂部のお手入れ

- ①汚れは、中性洗剤を含ませたタオルかスポンジで拭き取ってください。拭き取った後は乾いた布で水分を取り除いてください。
- ②水などがかった場合は、乾いた布で水分を取り除いてください。

### 注意

- 車いす本体を水洗いされますと、動作部の油が流れ落ち、動作に支障をきたす恐れがありますのでおやめください。
- 研磨剤入りたわし、金属たわしやクレンザーなど、キズが生じる恐れのあるものは使用しないでください。
- シンナー、ベンジンなどの溶剤は、使用しないでください。塗装がはがれるなど、製品を傷める恐れがあります。
- アームサポートのパイプ部分の汚れがひどくなると、アームサポートの上下操作が固くなる恐れがあります。

## シートのお手入れ

- ①シートは洗濯しないでください。
- ②シートの部分的な汚れは中性洗剤で拭き取ってください。

## 可動部のお手入れ

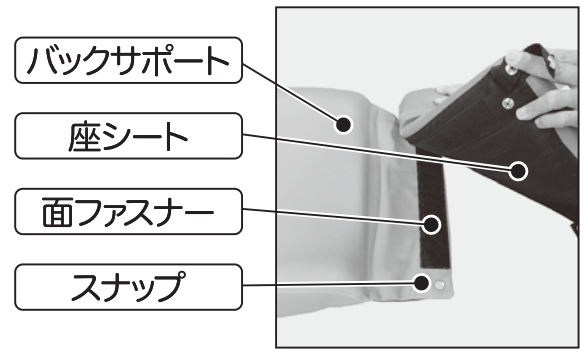
車軸などの動作部に潤滑油を塗布してください。

### 注意

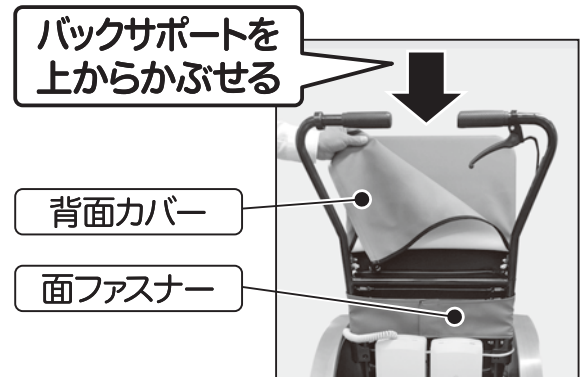
後輪タイヤ表面に潤滑油が付着しないように注意してください。駐車ブレーキが効かなくなる恐れがあります。

## 12. シートの装着方法 (取り外しは方法は、下記の逆の手順で行ってください。)

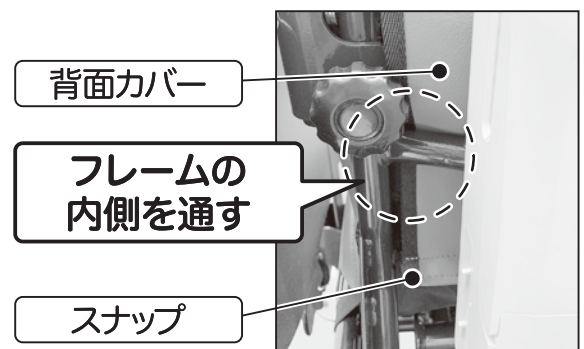
①座シートとバックサポートを面ファスナーを合わせ、スナップで取り付けてください。



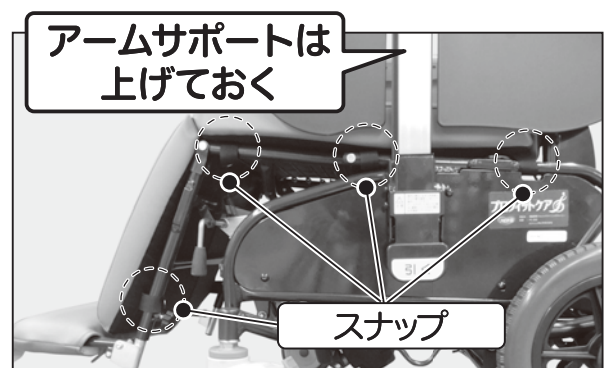
②頭部バックサポートを上方よりかぶせてください。  
右図に示すように頭部バックサポートの背面カバーの端を持ち上げておき、面ファスナーを合わせてください。



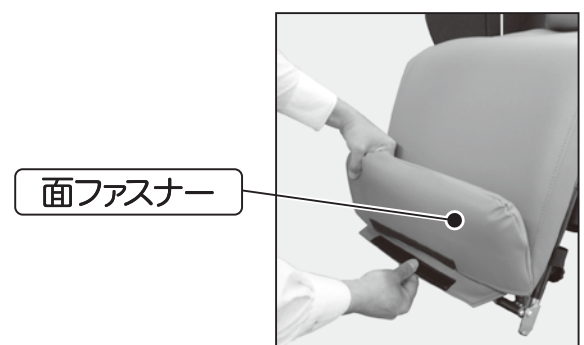
③背面カバーの端を本体後方フレームの内側に通し、左右2ヶ所のスナップで取り付けてください。



④座シートのスナップを本体フレームの4ヶ所の位置に取り付けてください。(反対側も同様)



⑤フットサポートカバーを前方よりかぶせて、面ファスナーを合わせてください。





## 13. 保管方法

- ①収納スペースが少ないときは、背もたれを折りたたんで保管してください。
- ②製品の劣化を避けるため直射日光が当たる場所、雨や水のかかる場所、ホコリの多い場所を避けた室内に保管してください。
- ③錆やタイヤの劣化を避けるため、湿気が多い場所や室温が著しく高い場所（40℃以上）には保管しないでください。
- ④長期間保管する場合は、バッテリーの充電を行って保管してください。バッテリーは使用しなくても、少しずつ消耗しますので、定期的（6カ月に一度）に充電を行ってください。

## 14. オプション品について

下記のオプションをご用意しています。ご購入、ご質問はお買い上げの販売店にお申しつけください。

- ①専用ヘッドサポート
- ②専用シートカバー
- ③専用アームサポートカバー
- ④シートベルト（腰用）・（脚用）
- ⑤座奥行き短縮シート

## 15.仕様

項 目		仕 様
材 質	本 体 フ レ ー ム	スチール/粉体塗装
	シ ー ト (表 地)	塩化ビニールレザー
	シ ー ト (中 材)	ウレタンフォーム
寸 法	全 長	1160mm
	全 幅	604mm
	全 高	1210mm
	座 面 幅	430mm (アームサポート内側459mm)
	座 面 奥 行	440mm
	前 座 高	535~750mm (無段階昇降)
	後 座 高	505~720mm (無段階昇降)
	アームサポート高	237mm
	リクライニング範囲	98~166° (無段階調節)
	前 輪 キャスター	直径125mm ストッパー付
	後 車 輪	12インチ ノーパンクタイヤ
	横付けキャスター	直径50mm
	シ ー ト 厚	50~60mm
折りたたみ寸法	(全幅)604mm×(全高)705mm×(全長)1010mm	
最 大 許 容 体 重		100kgまで
重 量		54.5kg

電 装 品	電 源	AC 100V 50/60Hz
	バ ッ テ リ ー	DC 24V
	充 電 時 間	約6時間
	連 続 使 用 時 間	2分 (超過した場合は、18分以上休止して下さい)
	電 源 コ ー ド	約3m

※製品は、品質向上のため、予告なく仕様変更する場合があります。ご了承ください。

## 16.アフターサービスについて

### この製品についてのお問い合わせ

ご意見、ご質問はお買い上げの販売店または、ピジョンタヒラ (株) までお問い合わせください。

### 修理を依頼されるには

お買い上げの販売店に、この製品の品名、シリアルNo.および故障状況を詳しくご連絡の上お申しつけください。

転居、贈答品などでお買い上げの販売店に修理を依頼することができない場合は、ピジョンタヒラ (株) までお問い合わせください。

## 17. 製品の保証について

- ①保証内容につきましては、次のページの保証書をご覧ください。  
 ②保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。  
 修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有償修理いたします。

## 18. トラブルシューティング

不 具 合 内 容	主 な 原 因	対 処 方 法
電源プラグをコンセントに差し込んででもバッテリーのランプが点灯しない。	バッテリーの寿命。	バッテリーを新品に交換してください。
	バッテリーが十分に充電されている。	充電の必要はありませんので、そのままご使用ください。
	コントロールボックスの故障。	お買い上げの販売店または、ピジョンタヒラ(株)までご連絡ください。
充電したつもりが充電されていない。	バッテリーの寿命。	バッテリーを新品に交換してください。
	ケーブルの配線が抜けている。	お買い上げの販売店または、ピジョンタヒラ(株)までご連絡ください。
電源プラグをコンセントから抜くと昇降しない。	バッテリー残量がない。	バッテリーを充電してください。
	バッテリーの寿命、もしくは完全に放電している。	バッテリーを新品に交換してください。
電源プラグをコンセントに差し込んだ状態でリモコンを操作しても、昇降しない。	最高位または最低位になっている。	最低位535mm～最高位750mmまでの範囲で昇降します。(前座高)
	ケーブルの配線が抜けている。	お買い上げの販売店または、ピジョンタヒラ(株)までご連絡ください。
	電気システムの故障。	
手元スイッチを操作しても昇降しない、または途中で停止する。	ご使用者が重すぎる。	耐荷重100kg以下でご使用ください。
	何かに引っかかっている。	周囲の状況を確認してください。
昇降操作をしているとブザーが鳴る。	バッテリー残量が低下している。	バッテリーを充電してください。
充電後の使える回数が新品時の半分程度に低下した。	バッテリーの寿命。	バッテリーを新品に交換してください。
前輪キャスターががたつく。	前輪キャスターの故障、劣化。	使用を中止し、お買い上げの販売店または、ピジョンタヒラ(株)までご連絡ください。
駐車ブレーキがかからない。	駐車ブレーキの故障。	
リクライニングのロックがかからない。	ガスシリンダーの故障。	
アームサポートのロックがかからない。	アームサポートの故障。	
動作中に異音がする。		

# 保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中製品の故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または、ピジョンタヒラ(株)までお問い合わせください。

## 保証規定

- 一度ご使用になった製品は、原則としてお取り替えできません。
- 保証期間内(お買い上げ日より1年間)に正常な使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。ピジョンタヒラ(株)までお問い合わせください。  
ただし、キャスター・車輪の摩耗、シートの破れなど、交換時期となった消耗品・消耗部品は保証対象に含まれません。
- 保証期間内でも次のようなものは有料修理になります。
  - プラスチック・ゴム・木部品の自然劣化による変色。
  - お客様の誤使用、または改造や不当な修理による故障および損傷。
  - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障および損傷。
  - 本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - 本書の提示がない場合。
  - 有料修理の場合に要する発送運賃、消耗品の代金。
  - 縫製部品の傷や汚れ。また洗濯による退色や収縮。
- 本書は日本国内にのみ有効です。海外からの修理サービスはできません。
- 製造中止後の製品については交換用部品がなくなった場合、修理できないことがあります。
  - お買い上げ後、お買い上げ日、お客様名、販売店先をただちにご記入願います。
  - 万が一故障が生じた場合は保証書をご提示ください。  
本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
  - この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合はお買い上げの販売店または、ピジョンタヒラ(株)までお問い合わせください。

製品名		シリアル番号	保証期間
電動昇降フルリクライニングキャリア FC-320			お買い上げ日より1年間 (ただし保証規定による)
お客様	お名前	お買い上げ日 年 月	
	ご住所 〒	TEL	
販売店	店名	TEL	
	住所 ※1		

※1 お買い上げ時のレシート添付でも有効

**ピジョンタヒラ株式会社** 〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町4-4 ピジョンビル  
ピジョンタヒラ(代表)

TEL **03-3661-4371**

ピジョンタヒラホームページは  
<http://www.pigeontahira.co.jp>